



## 入力 A

### プッシュスイッチで選択

#### ハイレベル入力を選択

すでに増幅されている信号を接続する場合はソースのユーザーマニュアルを参照してください。  
ソースから発生する信号レベルに合わせて、アンプの入力感度をLEVELポテンショメータで調整します。ソースのユーザーマニュアルを参照してください。

#### ハイパスフィルターを選択

ハイパスフィルターが有効になります。  
ハイパスフィルターのカットオフ周波数は、FREQポテンショメータで調整します。

#### FREQ×10を選択

FREQポテンショメータで選択したカットオフ周波数を10倍にすることができます。

## 入力 B

### プッシュスイッチで選択

#### INPUT A+B/BYPASS を選択

CH1とCH2の信号をそれぞれCH3とCH4のチャンネルに繰り返します。  
CH3とCH4のRCAは、それぞれCH1とCH2のRCAのバイパスとして使用できます。

#### ハイレベル入力の選択

すでに増幅されている信号を接続する場合は、ソースのユーザーマニュアルを参照してください。

#### ダイレクトDSPを選択

プリアンプ(レベルとフィルター)をバイパスしたい場合

ソースから発生する信号レベルに合わせて、LEVELポテンショメータでアンプの入力感度を調整します。  
ソースが生成する信号レベルに合わせて、LEVELポテンショメータでアンプの入力感度を調整します。ソースのユーザーマニュアルを参照してください。

#### LP FILTERを選択

ローパスフィルターが有効になります。

ローパスフィルターのカットオフ周波数は、FREQポテンショメータで調整します。

#### HP FILTERを選択

ハイパスフィルターが有効になります。

ハイパスフィルターのカットオフ周波数は、FREQポテンショメータで調整します。  
LP FILTERとHP Filterを選択すると、バンドパスフィルターになります。

バンドパスフィルターのカットオフ周波数は、FREQポテンショメータで調整します。

## 警告灯

### SW : モニターON

- 音が出ない場合は：
- ・スピーカーとスピーカーの接続を確認してください。
  - ・ソースとソースの接続を確認してください。
  - ・ソースメーカーが提供する説明書に従って、オーディオ信号を適切に調整してください。

### ミュート時にランプが早く点滅 : アンプが過負荷保護モードになっています。

- ・スピーカーのインピーダンスなどを確認してください。

### 4回の点滅と2秒間の消灯 : 電源電圧がしきい値を超えています。

- ・バッテリー電圧と電源システム全体をチェックする。

### ゆっくり点滅 : リモートオンの電圧が閾値を超えています。

- ・リモートオン信号のソースとリモートオンソケットへの接続の確認

### 1ライトが5秒ごとに点滅 : アンプが故障しています。

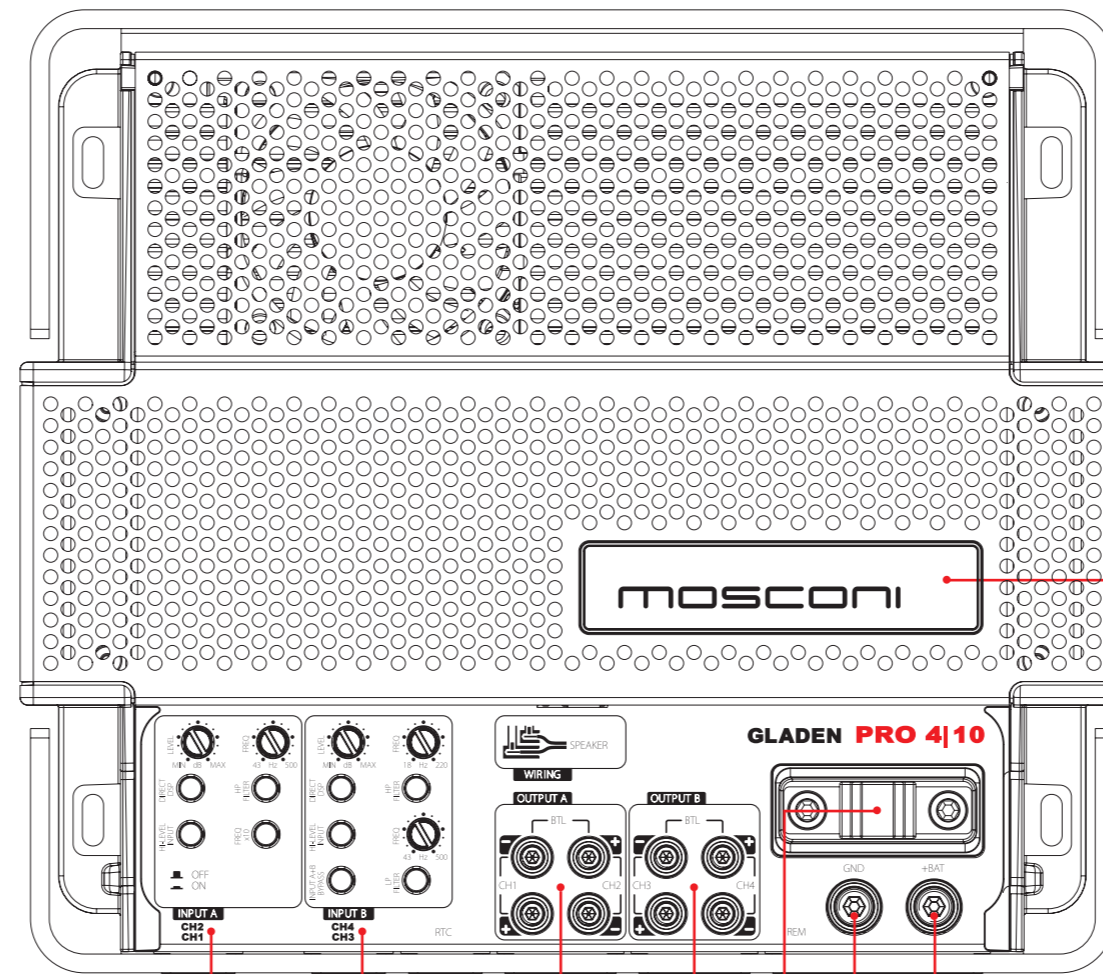
- ・テクニカルアシスタンスの手順については、正規販売店にお問い合わせください。

### ゆっくり点滅 : アンプが熱保護モードに近づいています。

- ・スピーカーの音量を下げるなど、アンプの負荷を下げてください。

### 高速点滅ライト : アンプが熱保護モードになっています。

- ・温度が下がるのを待ちます。
- ・スピーカーの音量を下げるなど、アンプの負荷を下げてください。



## 出力 A

### スピーカー接続

Ch1、CH2端子にスピーカーを接続しRCA CH1、CH2に入力された音声をそれぞれ再生します。  
またはBTL接続してRCA CH1とCH2のミックス信号を再生します。

## 出力 B

### スピーカー接続

CH3、CH4端子にスピーカーを接続してそれぞれRCA CH3、CH4に入力された音声を再生します。  
BTL接続して、RCA CH1とCH2のミックス信号を再生します。

## 電源

### ヒューズ

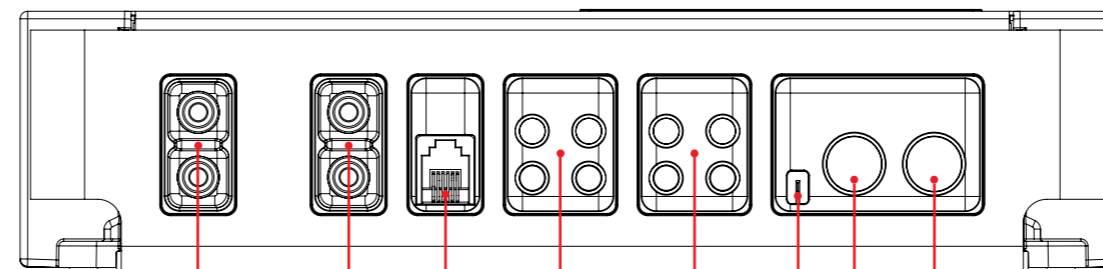
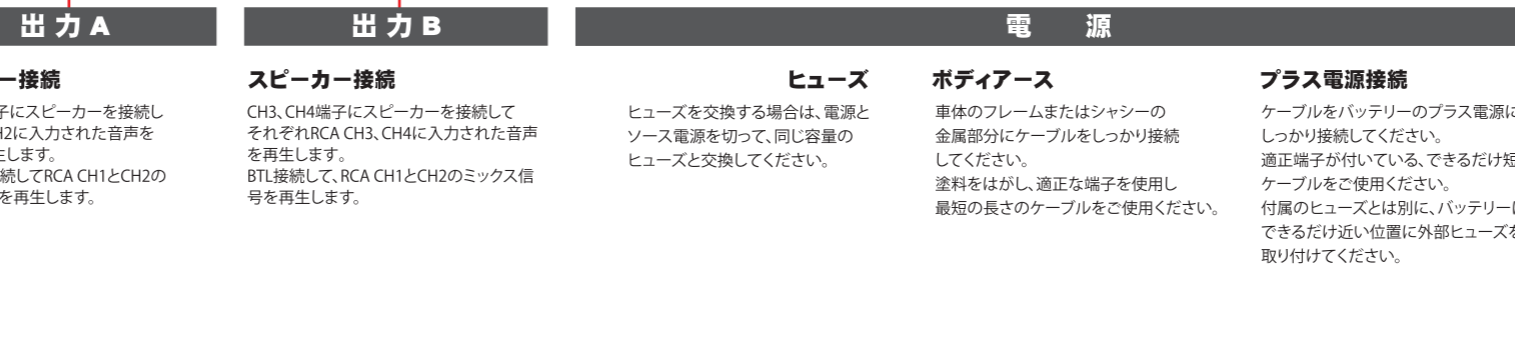
ヒューズを交換する場合は、電源とソース電源を切って、同じ容量のヒューズと交換してください。

### ボディアース

車体のフレームまたはシャシーの金属部分にケーブルをしっかりと接続してください。  
塗料をはがし、適正な端子を使用し最短の長さのケーブルをご使用ください。

### プラス電源接続

ケーブルをバッテリーのプラス電源にしっかりと接続してください。  
適正端子が付いている、できるだけ短いケーブルをご使用ください。  
付属のヒューズとは別に、バッテリーにできるだけ近い位置に外部ヒューズを取り付けてください。



## CONNECTION

**入力 A**  
CH1-CH2

**入力 B**  
CH3-CH4

**RTCコネクタ**  
RTC (リモート・ボリューム・コントロール) の接続  
(オプション) を RTC コネクタに接続してセクション「B」の音量をコントロールします。

**出力 A**  
CH1-CH2

**出力 B**  
CH3-CH4

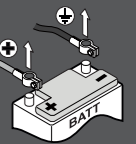
**リモートコントロール**  
ON、OFF リモート S/W 端子

**GND +BAT**



12V

警告  
12ボルト車にのみ使用のこと。  
作業前にターミナルを外してから作業を行って下さい。  
現在の負荷、ケーブルの長さ合ったパワーケーブルとゲージを使用してください。  
当マニュアルの表は安全使用できる最小ゲージを示しています。  
可能な限り利用可能な最大のゲージを使用してください。



12V

		MIN. SECTION (AWG/m <sup>2</sup> )							
CURRENT (A)	0-20	14/2	12/4	12/4	10/6	10/6	8/9	8/9	8/9
	20-35	12/4	10/6	8/9	8/9	6/14	6/14	6/14	4/21
	35-50	10/6	8/9	8/9	6/14	6/14	4/21	4/21	4/21
	50-65	8/9	8/9	6/14	4/21	4/21	4/21	4/21	2/34
	65-85	6/14	6/14	4/21	4/21	2/34	2/34	2/34	0/54
	85-105	6/14	6/14	4/21	2/34	2/34	2/34	2/34	0/54
	105-125	4/21	4/21	4/21	2/34	2/34	2/34	0/54	0/54
125-150	2/34	2/34	2/34	2/34	0/54	0/54	0/54		
		0-1.2	1.2-2.1	2.1-3.1	3.1-4.0	4.0-4.9	4.9-5.8	5.8-6.7	6.7-8.5
		LENGTH (m.)							